

## 募集要項（推薦入試）

募集人員	出願資格	提出書類
共通	-	<p>① 中学校の校長が推薦し、合格した場合必ず入学するもの。          ② 2026年3月に中学校を卒業見込の者。          ③ 各学年における9教科5段階評価に1または2を含まないもの。          ④ 各学年における欠席日数が原則として7日以内で、欠席理由が明確なもの。</p> <p>(1) 調査書(様式1)(厳封されたもの)          (2) 推薦入学誓約書(様式5)          (3) 在学中学校長の推薦書(様式6)</p>
学力系	若干名	<p>上記①～④のすべて、および以下の⑤・⑥のすべてを満たすこと          ⑤ 中学第1学年と第2学年、および第3学年1学期末現在(2学期制の場合は前期末現在)の9教科(5段階評価)の評定平均値が4.0以上のもの。          ⑥ 中学校において、学業とともに学業以外の分野にも挑戦したもの。</p> <p>上記(1)～(3)、および以下の(4)          (4) 自己推薦書(様式7)</p>
体育系 (野球)	若干名	<p>上記①～④のすべて、および以下の⑤～⑦のすべてを満たすこと          ⑤ 中学第1学年と第2学年、および第3学年1学期末現在(2学期制の場合は前期末現在)の9教科(5段階評価)の評定平均値が3.8以上のもの。          ⑥ 本学入学後は野球部に入部し、3年間活動を続け、優れた技能をさらに伸ばす意思があり、加えて学業との両立を積極的に図る意思のあるもの。          ⑦ 都道府県大会上位入賞チームの主力選手、または個人として優れているもので、客観的に証明できるもの。</p> <p>上記(1)～(3)、および以下の(4)～(7)          (4) 自己推薦書(様式7)          (5) 実績報告書(様式8)          (6) 指導者推薦書(様式11)          ※競技成績を証明する資料のコピーを添付してください。          (7) 推薦入学(体育系・芸術系)における誓約書(様式13)</p>
体育系 (ラグビー)	若干名	<p>上記①～④のすべて、および以下の⑤～⑦のすべてを満たすこと          ⑤ 中学第1学年と第2学年、および第3学年1学期末現在(2学期制の場合は前期末現在)の9教科(5段階評価)の評定平均値が3.8以上のもの。          ⑥ 本学入学後はラグビー部に入部し、3年間活動を続け、優れた技能をさらに伸ばす意思があり、加えて学業との両立を積極的に図る意思のあるもの。          ⑦ 都道府県大会上位入賞チームの主力選手、または個人として優れているもので、客観的に証明できるもの。</p> <p>上記(1)～(3)、および以下の(4)～(7)          (4) 自己推薦書(様式7)          (5) 実績報告書(様式8)          (6) 指導者推薦書(様式11)          ※競技成績を証明する資料のコピーを添付してください。          (7) 推薦入学(体育系・芸術系)における誓約書(様式13)</p>
芸術系 (吹奏楽)	若干名	<p>上記①～④のすべて、および以下の⑤～⑦のすべてを満たすこと          ⑤ 中学第1学年と第2学年、および第3学年1学期末現在(2学期制の場合は前期末現在)の9教科(5段階評価)の評定平均値が3.8以上のもの。          ⑥ 本学入学後は吹奏楽部に入部し、3年間活動を続け、優れた技能をさらに伸ばす意思があり、加えて学業との両立を積極的に図る意思のあるもの。          ⑦ 都道府県大会、または同レベルのコンクールにおいて入賞以上のもの。</p> <p>上記(1)～(3)、および以下の(4)～(7)          (4) 自己推薦書(様式7)          (5) 実績報告書(様式9)          (6) 指導者推薦書(様式11)          (7) 推薦入学(体育系・芸術系)における誓約書(様式13)</p>
S選抜	若干名	<p>上記①～④のすべて、および以下の⑤・⑥のすべてを満たすこと          ⑤ 中学第1学年と第2学年、および第3学年1学期末現在(2学期制の場合は前期末現在)の9教科(5段階評価)の評定平均値が3.8以上のもの。          ⑥ 次のいずれかの活動・資格を有するもの。          (ア) 中学校生徒会活動で生徒会役員(会長・副会長・会計・委員長)として活動したもの。          (イ) 実用英語技能検定で2級以上、またはそれと同等の外部試験のスコアを取得しているもの。          (ウ) 数学検定で準2級以上を取得しているもの。          (エ) 人物が優れており、中学校在学中に、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動のいざれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有するもの。          ※(イ)(ウ)の資格は出願までに取得したものに限る。</p> <p>上記(1)～(3)、および以下の(4)・(5)          (4) 自己推薦書(様式7)          (5) 実績報告書(様式10)          ※資格を証明する書類のコピーを添付してください。</p>
帰国生	若干名	<p>上記①・③・④および以下の⑤～⑦のすべてを満たすこと          ⑤ 中学第1学年と第2学年、および第3学年1学期末現在(2学期制の場合は前期末現在)の9教科(5段階評価)の評定平均値が4.0以上のもの。          ※海外現地校に通うなどして評定平均値の算出が難しい場合は、事前にご相談ください。</p> <p>⑥ 外国の文化や言語を積極的に吸収し、学業に加え様々な分野に挑戦したもの。</p> <p>⑦ 以下の条件をすべて満たすこと。          (ア) 海外滞在期間が継続して1年8ヶ月以上3年未満の場合          　…帰国日(予定日含)2025年1月1日以降          海外滞在期間が継続して3年以上の場合          　…帰国日(予定日含)2024年1月1日以降          (イ) 2010年4月2日から2011年4月1日前までに生まれていること。          (ウ) 海外勤務者または、その経験者を保護者とする帰国生で日本国籍を有し、本校への入学を希望していること。          (エ) 2026年3月までに国内の内外を問わず、学齢相当の9か年の学校教育課程を修了または修了見込であること。          ※海外現地校等における通常の課程による9か年の学校教育とは、Grade9/10を指します。          ※海外現地校等で在学中の学年が2026年4月以降に修了予定の方(2026年6月にGrade9を修了予定の方など)でも、日本の中学3年生の学齢に達しており、海外在留中なおかつ海外現地校等に在学中であれば、原則として、出願資格を満たします。          (オ) 入学後、学校からの緊急連絡等に対応できる保護者が日本国内に居住していること。</p> <p>上記(1)～(3)、および以下の(4)～(6)          (4) 海外在留證明書(①・②が記載されていること)          ①保護者の勤務先または公的機関(大使館等)が発行したもの。          ②受験生と保護者の海外在留期間          (在留開始年月日と終了年月日)が明示されているもの。          (5) 帰国生海外生活調査書(様式2-1、2-2)          ※保護者記入欄以外は受験生本人が記入すること。          (6) 帰国生就学歴記入票(様式3)</p>